

様式（第5条関係 郵送用）

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第5弾）交付申請書

令和 年 月 日

神奈川県知事 殿

神奈川県からの時間短縮営業の要請に基づき、時間短縮営業等を実施したので、別紙記載の誓約事項に相違ないことを確認し、これに誓約の上、神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第5弾）を次のとおり申請します。

1 申請事業者の情報

法人の方						
本店所在地	〒	-		都・道 府・県		市・区 町・村
法人名						
代表者職名						
代表者氏名						
法人番号						

個人事業主の方						
自宅住所	〒	-		都・道 府・県		市・区 町・村
フリガナ						
氏名						
生年月日	西暦		年		月	日

時間短縮営業 等実施店舗数	※神奈川県内にある要請に協力し時間短縮営業等を実施した店舗 した全店舗数を記載してください。					
日中連絡が 取れる方	フリガナ					電話番号
	氏名					

2 協力金第3弾、第4弾の申請状況

協力金第3弾(令和2年12月7日～17日の期間の時間短縮営業の要請)、協力金第4弾(令和2年12月18日～令和3年1月11日の期間の時間短縮営業の要請)の申請をしている方は**一部提出書類を省略して申請できます**。ただし、第3弾、第4弾で申請していない店舗を追加して申請する場合、追加書類の提出が必要です。

※次のうち、該当する項目にチェック(✓)をしてください。(複数チェック可)

<input type="checkbox"/>	第3弾を申請している
<input type="checkbox"/>	第4弾を申請している
<input type="checkbox"/>	第3弾、第4弾のどちらも申請していない

3 申請金額

万円

※ 「5 時間短縮営業等を実施した店舗の情報」の「当該店舗の交付申請額」の合計額を記載してください。

4 支払口座振込依頼

神奈川県から支払われる「神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第5弾)」は下記の口座に振り込んでください。

※ 第3弾、第4弾のどちらかを申請をしている方は、申請のあった口座へ振り込みますので、記載不要です。

金融機関名	銀行 信金・信組 農協	金融機関 コード					
支店名	本店 支店	支店コード					
預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号 (※)					
口座名義人 カタカナ	通帳の口座名義人を「カタカナ」で記載してください。						

※ 法人の場合は法人名義の口座、個人事業主の場合は本人名義の口座を指定してください。

※ 口座番号は右詰めで記入してください。

※ 通帳等に記載のとおり正確に記入してください。

5 時間短縮営業等を実施した店舗の情報（1店舗目）

店舗名称	
協力金 申請状況	<p>この店舗について、</p> <p><input type="checkbox"/> 第3弾を申請している</p> <p><input type="checkbox"/> 第4弾を申請している</p> <p><input type="checkbox"/> 第3弾、第4弾をどちらも申請していない</p>
営業許可 年月日	<p>平成・令和 ____年__月__日</p> <p>(飲食店営業又は喫茶店営業の許可証の許可年月日を記載してください。)</p>
許可番号	<p>[横浜市]</p> <p>横浜市____指令第____号</p> <p>[川崎市]</p> <p>川崎市指令____第____号</p> <p>[横須賀市]</p> <p>横須賀市指令____第____号</p> <p>[その他]</p> <p>第____ - ____ - ____号</p> <p>(飲食店営業又は喫茶店営業の許可証の許可年月日を記載してください。)</p>
店舗所在地	<p>〒____ - _____</p> <p>神奈川県_____</p> <p>※ 申請できるのは神奈川県内の店舗に限ります。</p>
本要請前の 酒類提供の有無	<p><input type="checkbox"/> 酒類を提供していた</p> <p><input type="checkbox"/> 酒類を提供していなかった</p>
時間短縮 営業等 実施期間	<p>令和3年1月__日 から 令和3年2月7日まで (__日間)</p> <p>(※ 時間短縮営業等を開始した初日を記入してください。 時間短縮営業の要請初日である1月12日以降の日付を記入してください。 また、12日が定休日の場合は13日以降の日付となります。)</p>
取組内容	<p>県からの時間短縮営業の要請時は、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていたが、要請に協力し、時間短縮営業等実施期間は、営業時間を5時から20時まで（酒類の提供は11時から19時まで）の間に短縮又は休業しました。</p>
当該店舗の 交付申請額	<p>_____万円（6万円/日 × __日間）※最大162万円</p>

5 時間短縮営業等を行った店舗の情報(2店舗目以降) ※1店舗しかない方は提出不要

【 店舗目 】

店舗名称	
協力金 申請状況	この店舗について、 <input type="checkbox"/> 第3弾を申請している <input type="checkbox"/> 第4弾を申請している <input type="checkbox"/> 第3弾、第4弾をどちらも申請していない
営業許可 年月日	平成・令和 ____年__月__日 (飲食店営業又は喫茶店営業の許可証の許可年月日を記載してください。)
許可番号	[横浜市] 横浜市 _____ 指令第 _____ 号 [川崎市] 川崎市指令 _____ 第 _____ 号 [横須賀市] 横須賀市指令 _____ 第 _____ 号 [その他] 第 _____ - _____ - _____ 号 (飲食店営業又は喫茶店営業の許可証の許可年月日を記載してください。)
店舗所在地	〒 _____ 神奈川県 _____ ※ 申請できるのは神奈川県内の店舗に限ります。
本要請前の 酒類提供の有無	<input type="checkbox"/> 酒類を提供していた <input type="checkbox"/> 酒類を提供していなかった
時間短縮 営業等 実施期間	令和3年1月__日 から 令和3年2月7日まで (__日間) (※ 時間短縮営業等を開始した初日を記入してください。 時間短縮営業の要請初日である1月12日以降の日付を記入してください。 また、12日が定休日の場合は13日以降の日付となります。)
取組内容	県からの時間短縮営業の要請時は、20時から翌朝5時までの時間帯に 営業を行っていたが、要請に協力し、時間短縮営業等実施期間は、営 業時間を5時から20時まで(酒類の提供は11時から19時まで)の間 に短縮又は休業しました。
当該店舗の 交付申請額	_____万円 (6万円/日 × __日間) ※最大162万円

※ 2店舗目以降も神奈川県内の店舗に限ります。

※ 3店舗目以降は上記表を適宜コピーしてご活用ください。

別紙 誓約事項

私は、神奈川県の実業時間短縮の要請に基づき「神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第5弾）」の交付を申請するに当たり、下記の内容について誓約します。

- (1) 申請内容に記載した内容に相違ありません。申請内容に虚偽が判明した場合は、協力金の返還等に応じます。また、これにより県から協力金と同額の違約金の支払いを求められた場合は、これに応じます。
- (2) 令和3年1月4日（月）より前から、食品衛生法第52条に基づく飲食店営業又は喫茶店営業の許可を受けて営業しています。
- (3) 本協力金を重複して申請していません。
- (4) 令和3年1月12日（火）から令和3年2月7日（日）までの間に営業停止等の行政処分を受けていません。
- (5) 神奈川県から報告を求められた場合はこれに応じるとともに、必要に応じて県が行う調査に全面的に協力します。
- (6) 本協力金の交付を受けた店舗名及び所在地の公表（ホームページへの屋号及び所在地の掲載）に応じます。
- (7) 本協力金の申請書及び提出書類の記載内容や交付又は不交付等の結果に関する情報を国及び所在地の自治体に提供することについて同意します。
- (8) 本協力金の申請書及び提出書類の記載内容や交付又は不交付に関する情報を、今後県が実施するその他の協力金交付業務のために使用すること及び税務情報として使用することに同意します。
- (9) 代表者、役員、従業員、構成員等は、次のいずれにも該当しません。
 - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下本(9)において「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団
 - イ 法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
 - ウ 法人にあっては、代表者又は役員のうち暴力団員に該当する者があるもの
 - エ 法第2条第2項に規定する暴力団又は反社会的勢力が経営に事実上参画していること
- (10) 暴力団又は暴力団員でないことを確認するため、本様式に記載した情報その他必要な情報を神奈川県警察本部に照会することについて同意します。また、県から暴力団又は暴力団員でないことを確認するための追加書類の提出を求められた場合は、協力金の受領後であっても応じます。

以下の書類がそろっているか確認の上、□にチェック（✓）を入れ、申請書とともに提出してください。

協力金第3弾(令和2年12月7日～17日の時間短縮営業)、協力金第4弾(令和2年12月18日～令和3年1月11日の時間短縮延長要請)の申請をしている方は、一部の書類(★)のみで申請できます。ただし、協力金第3弾、協力金第4弾で申請していない店舗を追加して申請する場合、(★)の書類に加えて、その店舗に関する「店舗ごとに提出する書類」(◆)の提出が必要です。

○申請事業者が全店舗分をまとめて提出する書類

★ 神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第5弾）交付申請書 【必須】

★ 本人確認書面（*個人事業主のみ。該当するいずれか一つ） 【必須】

(例) 運転免許証、健康保険証、在留カード、個人番号カード（表面） など

※ 個人番号カードの裏面は提出しないでください

※ パスポートは不可です。

4「支払口座振込依頼」に記載した振込先の通帳等の写し 【省略可】

※「金融機関名」、「支店名」、「口座名義人（フリガナ）」、「預金種別」、「口座番号」がわかること

・預金通帳の場合、表紙を1ページめくった中表紙の見開き部分

・インターネットバンクの場合、上記の情報がわかるサイトページ

○店舗ごとに提出する書類 (以下の書類は、店舗ごとにそろっているか確認してください)

★◆ 食品衛生法第52条の規定による飲食店営業又は喫茶店営業の許可証の写し【必須】

(有効期限が令和3年2月7日以降までであること。)

★◆ 対象店舗において「時短営業の案内」を掲示したことがわかるもの【必須】

※協力金第5弾ホームページ掲載のひな型又は同じ内容の案内を掲示したことがわかること

※酒類を提供している場合は酒類の提供時間を11時から19時までにしたことがわかる案内を提出してください。

※原則として、店先や店内に提示した案内の写真。

◆ 従来の営業時間がわかる書面 【省略可】

(例) 看板、メニュー、ホームページ（一般に広く公開しているもの）の写真など

◆申請書送付先

〒135-0063

東京都江東区有明3-7-26 有明フロンティアビル A棟5階

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第5弾）事務局 宛